

HMS-HD 150 マニュアル

取扱説明書

ご購入いただきありがとうございます

この取扱説明書は、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。

この取扱説明書をよく読みのうえ、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでもご覧になれるところに必ず保管してください。

本機は弊社の他PLC製品、HMS-H100及びHMS-H300シリーズとはPLCの方式が異なる為、ネットワークを構成できません。

Z-912-014-02

安全のために

本製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし電気製品はすべて、まちがった使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次の事を必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

2~5ページの注意事項をよくお読みください。この「安全のために」は、家電機器全般の安全上の注意事項を記載しています。今回お買い上げの機器には当てはまらない内容も含まれています。

定期的に点検する

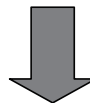
1年に1度は、電源コードに傷が無いか、コンセントとACアダプタの間にほこりがたまっていないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い求めの販売会社へご連絡し、修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら



- ① ACアダプタをコンセントから抜く。
- ② お買い求めの販売会社に修理を依頼する。
(お問い合わせ先は、取説裏面をご覧ください)

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・漏液・発熱・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。



この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周囲の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災



感電

行為を促す記号



禁止



下記の注意事項を守らないと**火災・感電**により
死亡や大けがの原因となります。

内部に水や異物を落とさない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐにACアダプタをコンセントから抜き、お買い求めの販売会社にご連絡ください。



分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。内部の点検や修理はお買い求めの販売会社にご連絡ください。



電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。
●電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
●重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
●熱器具に近づけない。加熱しない。
●電源コードを抜くときは、必ずACアダプタを持って抜く。
万一、電源コードが痛んだら、お買い求めの販売会社に交換をご依頼ください。



湿気やほこり、油煙、湿気の多い場所や、直射日光のあたる場所には置かない

火災や感電の原因となることがあります。とくに風呂場では絶対に使用しないでください。



国内専用機は海外では使用しない

本機は、日本国内専用です。交流100Vの電源でお使いください。異なる電源電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。



雷が鳴りだしたら、ACアダプタに触れない

感電の原因となります。



下記の注意を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

本体を布団などでおおった状態で使わない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。



移動させるとき、長時間使わないときはACアダプタを抜く

ACアダプタをコンセントに差し込んだまま移動させると、ACアダプタが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。長時間の外出や旅行のときは、安全のためにACアダプタをコンセントから抜いてください。差し込んだままにしていると、火災の原因となることがあります。



お手入れの際、電源コードを抜く

電源コードをコンセントに差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。また、電源コードにほこりが溜まりますと火災の原因となることがあります。電源コードをコンセントから抜き、乾いた布等で拭いてください。



電源プラグはしっかりと差し込む

コンセントへの刺し込みが不完全ですと、ショートや発熱の原因となり、火災や感電することがあります。



ぬれた手で電源ケーブルにさわらない

感電の原因となることがあります。





下記の注意を守らないと
けがをしたり周辺の**家財に損害**を与えたりすることがあります。

本製品にさわるときは、身体の静電気を取り除く

人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失させる恐れがあります。本製品に触れるときは身近にある金属（ドアノブ、金属製の机、アルミサッシなど）に手を触れてから本製品に触れるようにしてください。



禁止

設置および保管場所に注意する

強い磁界、静電気が発生する場所には保管しないでください。故障の原因となります。



禁止

本製品を破棄するときは、地方自治体の条例に従う

条例の内容については、各地方自治体に直接お問い合わせください。



禁止

<免責事項>

以下の事柄にご了承の上ご使用下さい。
弊社は停電、各種災害、他の御使用機器の電気ノイズ等の外部要因等、予測・予見不可能な状況から生じた損失、損害に関して一切の賠償責任を負わないものとします。

目次

安全のために	2
--------	---

ご使用になる前に	7
----------	---

パッケージ内容	9
本製品の特徴	10
各部名称	11

初めてご使用される方はこちらをご覧ください

設置と接続	13
-------	----

親機と子機の確認	13
PLCアダプタの設置手順	14
ネットワーク機器との接続	15

PLCアダプタの登録（増設）	16
親機/子機の切り替え	18
通信速度の確認	18
PLCアダプタの初期化	19

故障かな？と思ったら	20
------------	----

困ったときの対象法	20
-----------	----

設定画面の表示	22
---------	----

設定画面を表示するには	23
パソコンのIPアドレスの変更	23
ログイン、ステータス	26
オプションIPアドレス、アカウント、ターミナル一覧/削除	27
バージョンアップ、再起動、コピーライト	26

製品仕様	29
------	----

PLCアダプタの修理を依頼する際に	30
-------------------	----

保証書とアフターサービス	30
--------------	----

保証書	
-----	--

ご使用になる前に

本製品は、電力を供給している電力線上にてデータ通信を行うPLCアダプタです。下記の使用上の注意点をよくお読みのうえ、ご使用くださいますようお願い致します。

屋外での使用の禁止

電波法により、屋外での使用は禁止されています。本製品は屋内でご使用ください。

医療機器の近くでの使用の禁止

本製品から発生する高周波信号が医療機器に影響を及ぼすことがあります。誤動作による事故の原因となることがありますので、医療機器の近くではご使用にならないでください。

無線通信への影響が発生した場合について

本製品が使用する周波数帯域は、短波放送、アマチュア無線、電波を使用した天文観測、船舶無線、航空無線、非常通信用無線等でも使用されているため、これらの無線設備の近くで本製品を使用した場合に他の無線通信に影響を与え、これらの業務の妨害となる可能性があります。もし、継続的かつ重大な妨害の原因が本製品にあると確認された場合には、電波法により妨害を除去するために必要な措置（すべてのPLC製品を電源コンセントから抜くなど）をとることを総務大臣から命じられることがあります。本製品の停止措置が必要になった場合には、電源プラグをコンセントから抜き、速やかに使用を停止し、お買い求めの販売会社にご連絡ください。

本製品が影響を与える可能性のある機器について

本製品はその特性上、下記の機器の電気ノイズ源となる場合があります。

- ・アマチュア無線機器
- ・短波ラジオ
- ・ワイヤレスマウス・キーボード、リモコンなど、無線を利用した遠隔操作機器
- ・調光機能付き照明器具やタッチランプなど
- ・本製品と通信方式が異なるPLC機器

本製品が影響を受ける機器について

本製品はその特性上、電力線の長さや電気ノイズ、ブレーカーの仕様などの影響を受けることがあります。また、近くに強い電波を発する無線設備がある場合には正常に動作できない場合があります。

本製品は、本製品と同じ通信方式のPLCアダプタとのみ、通信できます。

設置環境について

本製品を設置する際には、以下の点にご注意ください。

本製品の電源プラグは可能な限り壁のコンセントに直接差し込んでください。OAタップ（電源タップ）を経由させると、通信速度が低下することがあります。設置場所の都合上、OAタップを使用する必要がある場合には以下の点にご注意ください。

- ・可能な限りは電源ケーブルの短いOAタップをお使いください。
- ・OAタップは壁のコンセントに直接接続してください。
- ・ノイズフィルタ・雷サージに対応しているOAタップには本製品を接続しないでください。

本製品の電源プラグを無停電電源（UPS）に接続しないでください

正常に通信できない場合があります。

以下に示す機器と併用する際には、ノイズフィルタを使用してください

電源ノイズにより、通信速度が低下したり、正常に通信できなかったりすることがあります。

- ・ヘアドライヤー
- ・掃除機
- ・調光機能付き照明器具やタッチランプ
- ・電源ドリル
- ・本製品と通信方式が異なるPLC機器
- ・充電器（携帯電話の充電器含む）など

上記の機器と併用する必要がある場合は、これらの機器にノイズフィルタをつけるか、ノイズフィルタ付きのOAタップ（電源タップ）にこれらの機器を接続してご使用ください。

親機と子機を非常に離れた場所に設置しないで下さい。

親機と子機間の距離が非常に離れている場合、正常に通信できない場合があります。

<パッケージ内容>

パッケージには、以下のものが梱包されています。万一不足しているものがありましたら、お手数ですがお買い求めの販売会社までご連絡ください。

・「PLCアダプタ(親機 1 台・子機 1 台)」・・・・・・・・ 2 台

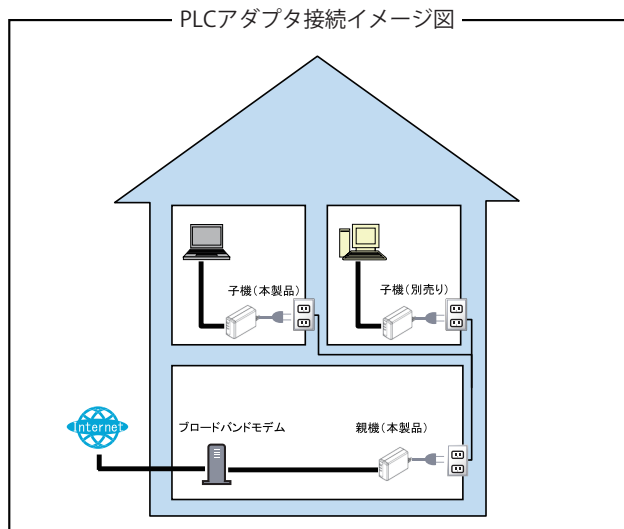
・「取り扱い説明書・保証書」・・・・・・・・・・・・ 1 部

保証書は本書巻末に印刷されております。

※他のネットワーク機器との接続にLANケーブル（別売り）が必要となります。
本製品をご使用の際は別途LANケーブルのご用意をお願いいたします。

本製品の使用例

本製品を使用すると、ケーブルの代わりに家庭内の既存の電力線を利用してデータ通信を行うことができます。上下階、地下室等無線LANでは電波が届きにくい場所でも新たにLANケーブルを施設する必要なく快適に通信することができます。



<本製品の特徴>

本製品には以下の特徴があります。

- ★ すべての電源コンセントがホームネットワークのアクセスポイントになります(※ 1)

本製品は電力を供給している電力線を利用してデータ通信を行うPLCアダプタです。既存の電源コンセントがアクセスポイントになるので、各部屋間をLANケーブルで配線する必要がありません。

- ★ 親機を含めて16台まで増設できます(※ 2)

別の部屋でネットワークに接続したい場合には、PLCアダプタを簡単に増設できます。

- ★ 高速通信、ネットワークID及びパスワードによるセキュリティー機能(AES 128bit暗号化方式)を採用しています。(※ 3)

最大210Mbps(PHY速度)(※ 4)ネットワークIDによるセキュリティー機能でPLCアダプタは快適な高速通信を提供します。

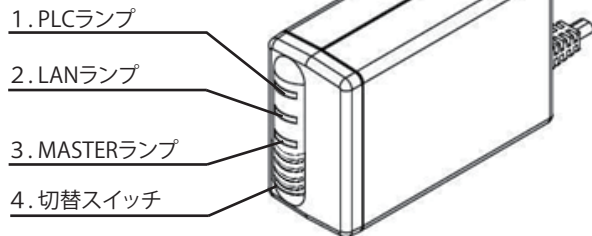
- ★ 省電力モード搭載

一定時間データ通信の無い状態が継続すると省電力モード移行

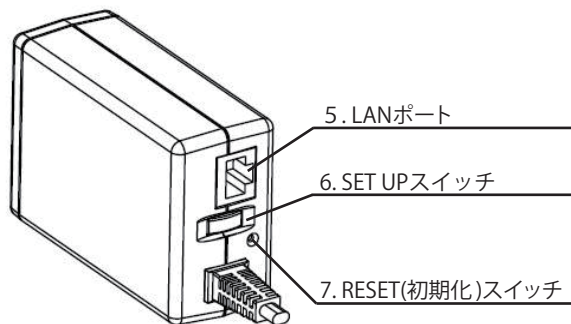
- (※ 1) 本製品は電波法により屋外での使用が禁止されています。また、電力線の使用状況によっては、データ通信に影響があったり、通信できないことがあります。
- (※ 2) 電力線の使用状況によっては、使用できないコンセントもあります。
- (※ 3) データはAES 128bit暗号化方式で暗号化されていますが、第三者による傍受に対して、セキュリティを保証するものではありません。
- (※ 4) 理論上の最高通信速度です。実際の通信速度は、電力線の使用状況やネットワークの環境等により異なります。

<各部の名称>

【前面】



【背面】



1. PLCランプ-PLCアダプタの通信状態を表示-

ランプ表示	状態
緑点灯	PLCアダプタが通信可能な状態です
緑点滅（5秒毎）	PLCアダプタが見つからず通信不可状態です
緑点滅（10秒間）	親機に子機を登録中です
赤点灯	継続的に点灯する場合、故障の可能性があります お問い合わせ下さい
赤点滅（5秒間）	アダプター登録中にエラーが発生、再度登録して下さい
消灯	PLCネットワークが確立されていないか、アダプタの電源 がOFF（コンセント未接続）です

2. LANランプ-LANの接続状態を表示-

ランプ表示	状態
緑点灯	ネットワーク機器がPLCアダプタに接続されています
緑点滅	データの送受信中です
橙点灯	ネットワーク機器が接続されていないか、ネットワーク 機器の電源がOFF中です（子機設定時は一定時間で消灯）

3. MASTERランプ-親機/子機の動作状態を表示-

ランプ表示	状態
緑点灯	親機として動作しています
緑点滅	子機が登録されました
消灯	子機として動作しています

4. 切替スイッチ-親機/子機の切替スイッチ-

MASTER側で親機、TERMINAL側で子機の設定となります。

5. LANポート-ネットワーク機器との接続-

親機→モデム、ルータ、ハブ等、インターネット側へ
子機→パソコン、ネットワークプリンタ等、使用機器側へ

6. SET UPスイッチ

親機に子機を登録（増設）時と子機の通信速度測定時に使用

7. RESET（初期化）スイッチ-設定の初期化-

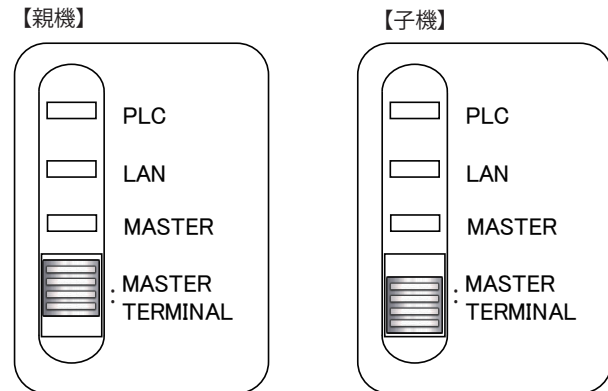
電源ON状態で1秒以上押すとアダプタの各種設定を初期化

設置と接続

<設置する前に>

PLCアダプタは、屋内の電気配線を利用してデータ通信を行う為、設置場所等の環境次第で、通信速度が低下したり、正常に通信出来ない場合があります。
「ご使用になる前に（P7～8）」を確認の上、適した場所に設置して下さい。

<1. 親機と子機の確認>

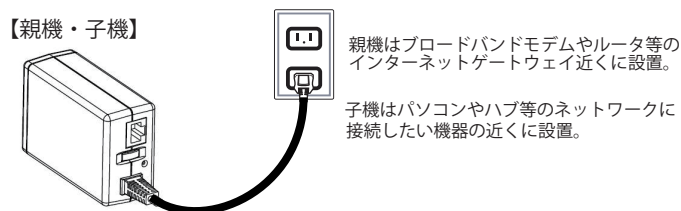


※HMS-HD150スタートセットは出荷時に親機・子機の設定済みです。
スイッチを切り替える必要はありません。

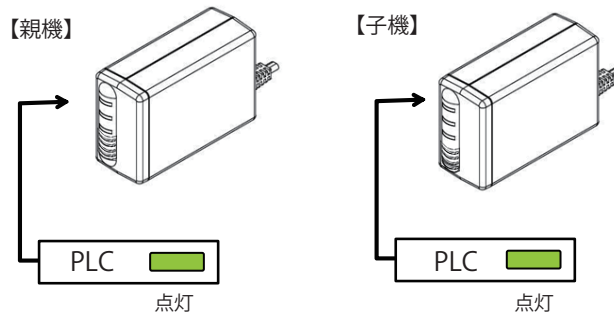
※PLCアダプタは1台では通信出来ません、2台以上の組み合わせで使用する必要があります（最大16台まで）

<2. PLCアダプタの設置手順>

① PLCアダプタを使用する場所におき、電源プラグをコンセントに接続します。



② 親機と子機のPLCランプが点灯している事を確認します。



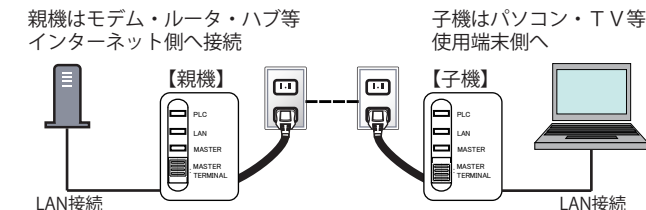
PLCランプが点灯しない場合、アダプタがPLCネットワークに接続されていません。MASTERとTERMINALスイッチが間違っているか、子機が親機に登録されていない可能性があります、（P.16）を参照して登録作業を行ってください。

以上でPLCアダプタの設置は完了です。

＜3. ネットワーク機器との接続＞

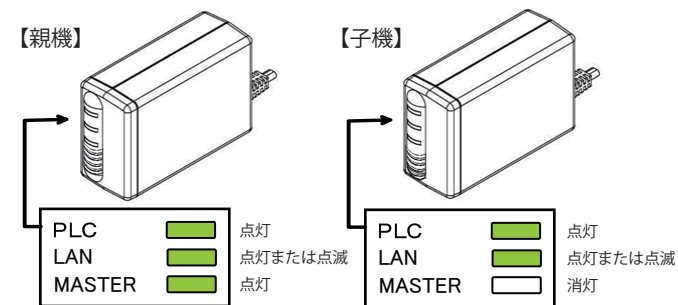
親機・子機間でのPLCネットワークを確立後各PLCアダプタとネットワーク機器を接続します。

- ① 親機・子機の各アダプタを下図の様に接続して下さい。



※注意※ 同じルータやハブに、複数のPLCアダプタを接続するとネットワークの通信速度が極端に遅くなる事があります。

- ② LANランプが緑色に点灯（または点滅）している事を確認します



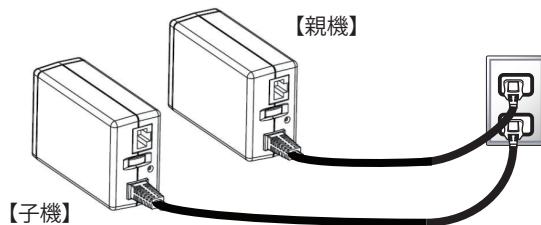
以上でPLCアダプタの設置・接続は完了です。
PLCアダプタに接続した機器で通信ができることを確認のうえ、ご使用ください。

※注意※ 通信ができない場合は、「困ったときの対処方法」を参照してください。

＜PLCアダプタの登録（増設）＞

子機を増設するときや、親機または子機を初期化した場合は、以下の手順でPLCアダプタを登録してください。

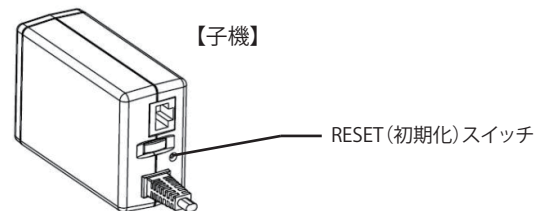
- ① 電源ケーブルを親機と子機それぞれに接続し、電源プラグを同じコンセントに差し込みます。



親機と子機が別の電源コンセントに接続されている場合、登録できないことがあります。必ず同じ電源コンセントに直接接続してください（壁面の電源コンセント推奨）

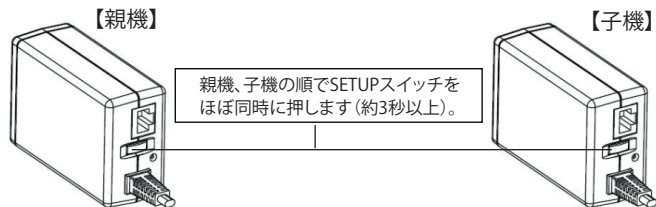
※注意※ 増設する子機は必ず「HD-PLC」方式に対応している必要があります。弊社が販売している、HMS-H300シリーズ及びHMS-H100はPLC方式が異なります。

- ② 子機のRESET（初期化）スイッチを約3秒以上押して、設定を初期化します。

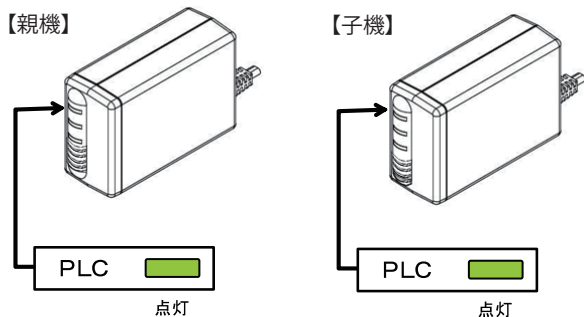


※注意※ 登録（増設）時の初期化作業は子機のみに対して行って下さい。

- ③ 登録する親機のSETUPスイッチを3秒以上押し、3秒以内に子機のSETUPスイッチを3秒以上押します。



- ④ 登録が完了すると、PLCランプが点灯します。



PLCランプが点灯しない場合は、登録が完了していません。
再度手順①からやり直してください。

- ⑤ 登録後、30秒以上経ってから電源プラグをコンセントから抜き、PLCアダプタを使用する場所に設置します。

以上で子機の登録は完了です。親機、子機に接続した機器で通信ができることを確認のうえ、ご使用ください。

※登録後、約30秒間は電源プラグを抜かないでください。
登録が完了していないことがあります。

<アダプターの親機/子機設定の切替>

PLCアダプタの親機・子機の設定は下記の手順で切替えが可能です。

- ① 親機・子機の設定を変更するHMS-HD150の前面にある切り替えスイッチを、親機「MASTER→TERMINAL」に、子機「TERMINAL→MASTER」へそれぞれ切替えた後、RESETスイッチを押して設定を初期化します。(P.19参照)
- ② 親機→子機の順にSETUPスイッチを3秒以上押し、親機へ子機を登録して下さい (P.16参照)

以上でPLCアダプタの親子関係の設定情報切替えは終了です。

※注意※ 上記解説はPLCアダプタが二台の場合を前提としたものです。子機が複数ある場合は再登録が必要な子機の数分②を行い、親子関係を再設定して下さい。

※重要※ ①にある親子関係設定上の初期化作業は行わなくても切替えは可能ですが、誤作動の原因となる可能性がある為、初期化した後に親子関係の切替え作業をする事をお勧めいたします。

<通信速度の確認>

親機と子機が通信可能な状態（PLCランプ点灯）時に子機のSETUPボタンを押すとPLC・LAN・MASTER各ランプの点灯数に応じ、通信速度を確認する事が出来ます。

ランプの点灯状態	通信速度
PLC・LAN・MASTER	PHYレート 45Mbps以上 LAN 30Mbps以上
LAN・MASTER	PHYレート 16~45Mbps LAN 10~30Mbps
MASTER	PHYレート 5~45Mbps LAN ~10Mbps
無点灯	PHYレート 0~5Mbps

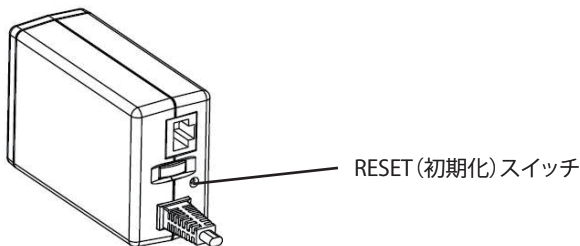
(上記はTCPプロトコルを用いてデータ転送した場合の大よその数値です)

※通信速度は電力線の配線状況によって変化します

＜PLCアダプタの初期化＞

以下に該当する場合は、PLCアダプタを初期化して下さい。

- 子機を登録(増設)する場合
登録(増設)する子機を初期化して下さい。
 - 親機・子機の設定切替時
切替え作業を行う前に親機、子機共に初期化して下さい。
 - IPアドレスやパスワードを忘れて設定画面にアクセス出来ない
設定画面にアクセスできなくなった親機または子機を初期化し、再度登録してください。
 - PLCアダプタを修理・譲渡・廃棄する場合
上記対象のPLCアダプタを初期化して下さい
 - PLCアダプタの一部を紛失した場合
親機と登録している子機全てを初期化し、再度登録して下さい。
- ① PLCアダプタのRESET(初期化)スイッチを約3秒以上押します。



- ② 全てのランプがゆっくり2度緑点滅した後、橙(オレンジ)色に数秒間点灯します。

以上でPLCアダプタの初期化は完了です。
初期化作業完了後約30秒間は電源プラグを抜かないで下さい、完全に初期化されない場合があります。

※重要※ 初期化を行うと親機・子機共に登録情報が削除されてしまう為、再度使用する場合「PLCアダプタの登録(増設)(P.16)」の内容に従い、登録作業をもう一度行う必要があります。

故障かな？と思ったら

お問い合わせ先にご相談になる前に下記の項目をもう一度チェックしてみてください。それでも具合が悪いときは、お問い合わせ先にご相談ください。

＜困ったときの対処方法＞

現象	対処方法
すべてのランプが点灯しない	PLCアダプタの電源がOFFになっています。 PLCアダプタの電源ケーブルがコンセントに接続されているかご確認ください。
PLCランプが点灯しない	PLCアダプタの電源がOFFになっています。 親機や子機の電源がはいっているかを確認してください。 子機が親機に登録されていません。 「PLCアダプタの登録(増設)」を参照して、子機を親機に登録してください。 親機と子機の距離が遠い、または近くに電気ノイズを発生される機器があります。 別の電源コンセントに接続してください。 ノイズフィルタや雷サージ対応の対応のOAタップ(電源タップ)を使用しています。 PLCアダプタを壁の電源コンセントに直接接続するか、ノイズフィルタ/雷サージに対応していないOAタップに接続してお使いください。 ケーブルの長いOAタップを使用しています。 可能な限りケーブルの短いOAタップに接続してください。
LANランプが緑色に点灯しない	PLCアダプタと接続機器の電源が入っていないか、正しく接続されていません。 PLCアダプタと接続機器の電源が入っているかを確認してください。PLCアダプタと接続機器の両方にLANケーブルが接続されているか、確認してください。

<困ったときの対処方法>

現象	対処方法
通信速度が遅い、通信が途切れる	<p>ノイズフィルタや雷サージ対応の対応のOAタップ（電源タップ）を使用しています。 PLCアダプタを壁の電源コンセントに直接接続するか、ノイズフィルタ/雷サージに対応していないOAタップに接続してお使いください。</p> <p>ケーブルの長いOAタップを使用しています。 可能な限りケーブルの短いOAタップに接続してください。</p> <p>他の電化製品から電気ノイズを受けています。 充電器（携帯電話の充電器を含む）、ヘアドライヤー、掃除機、電気ドリル、調光機能付き照明器具、タッチランプなどには電気ノイズを発生するものがあります。これらの機器は、可能な限りPLCアダプタから離れた場所でお使いください。</p> <p>同一住宅内に親機が2台以上あります。 親機が複数台あると、通信に影響をあたえることがあります。親機は1台のみでお使いください。</p> <p>同一住宅内で本製品と異なる通信方式のPLC機器を使用しています。 本製品は通信方式として「HD-PLC」方式を採用しています。同一住宅内で「HD-PLC」方式以外のPLC機器を使用しますと、お互い干渉し合い、通信に影響をあたえることがあります。それらのPLC機器を、本製品から可能な限り離れた場所のコンセントに接続してください。</p>

設定画面の表示

PLCアダプタの設定画面にアクセスする事で、各種設定状況の確認や変更を行う事が可能となります。

- IPアドレスの変更
 PLCアダプタのIPアドレスやサブネットマスクを変更することができます。
- パスワードの設定
 PLCアダプタの設定画面を表示する際に必要なパスワードを変更することができます。
- ファームウェアの変更
 PLCアダプタのファームウェアを変更する事が出来ます。
- 再起動
 PLCアダプタを設定画面上から再起動します。

本製品は通常、出荷時設定のままご使用いただけます。
 上記に該当する場合にのみ設定変更してください。

～設定画面の表示環境～

PLCアダプタの設定画面を表示するには、以下の環境が必要です。

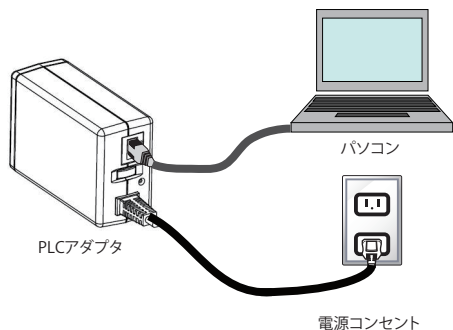
- Windows7/Windows Vista/XP/2000/Me/98SE の場合
 Internet Explorer6.0 (日本語版) 以降
- Mac OS X の場合
 Safari 2.01 (日本語版) 以降

<設定画面を表示するには>

設定画面を表示するには、PLCアダプタとパソコンを接続し、パソコンのIPアドレスを変更する必要があります。以下の手順で設定してください。

～PLCアダプタとパソコンとの接続～

PLCアダプタとパソコンを以下のように接続してください。



<パソコンのIPアドレスの変更>

① パソコンのIPアドレスの設定画面を表示します。

IPアドレスの設定画面は、以下の手順で表示できます。

・Windows Vistaの場合

[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]をクリック→[ネットワークとインターネット]にある[ファイル共有の設定]をクリック→画面左の[ネットワーク接続の管理]をクリック→[ローカルエリア接続]を右クリックし、[プロパティ]をクリック→[インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IP v4)]を選択し[プロパティ]をクリック→「次のIPアドレスを使う」を選択

・Windows XP の場合

[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]をクリック→[ネットワークとインターネット接続]をクリック→[ネットワーク接続]をクリック→[ローカルエリア接続]を右クリックし、[プロパティ]をクリック→[インターネットプロトコル (TCP/IP)]を選択し[プロパティ]をクリック→「次のIPアドレスを使う」を選択

・Windows 2000 の場合

[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]をクリック→[ネットワークとダイヤルアップ接続]をクリック→[ローカルエリア接続]を右クリックし、[プロパティ]をクリック→[インターネットプロトコル (TCP/IP)]を選択し[プロパティ]をクリック→「次のIPアドレスを使う」を選択

・Windows Me/98SE の場合

[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]をクリック→[ネットワーク]をダブルクリック→[TCP/IP]を選択して[プロパティ]をクリック→[IPアドレス]タブをクリック→「IPアドレスを指定」を選択

・Mac OS X の場合

[アップルメニュー]-[場所]-[ネットワーク環境設定]を選択→[内臓Ethernet]を選択して[設定]をクリック→「IP v 4を設定」欄で[手入力]を選択

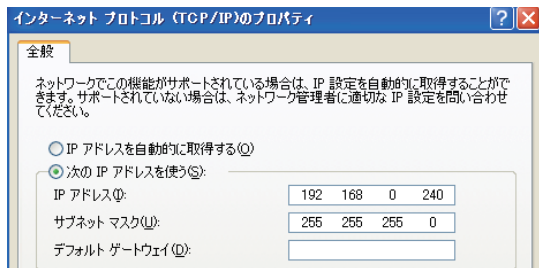
② 現在設定されているIPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバをメモしてください。

以下の欄をお使いください。

・IPアドレス	自動設定 or 手動設定 (. . .)
・サブネットマスク	自動設定 or 手動設定 (. . .)
・デフォルトゲートウェイ	自動設定 or 手動設定 (. . .)
・DNSサーバ	自動設定 or 手動設定
	[優先] (. . .)
	[代替] (. . .)

- ③ “次のIPアドレスを使う”にチェックを入れ
IPアドレスとサブネットマスクを手動で入力、設定します。

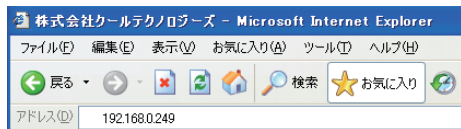
- ・IPアドレス "192.168.0.XXX"に
(XXXは249を除く他の機器で未使用の任意の番号)
- ・サブネットマスク "255.255.255.0"



※注意※ すでにIPアドレスが設定されている場合は、現在の設定をメモして、設定画面の操作終了後に元に戻してください。
デフォルトゲートウェイやDNSサーバーの設定は、変更する必要はありません。

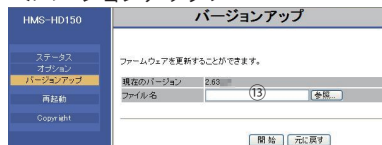
- ④ ブラウザ (Internet Explorerなど) を起動します。

アドレス欄に "192.168.0.249" (HMS-HD150出荷時IPアドレス) と入力し、キーボードの<Enter>キーを押して下さい



PLCアダプタのIPアドレスを変更した場合は、変更後のIPアドレスを入力して<Enter>キーを押してください。

<バージョンアップ>



PLCアダプタのファームウェアをバージョンアップする事が出来ます

- ⑬ ファームウェアファイルの場所を指定
PC上に保存したバージョンアップに使用するファームウェアファイルの場所を指定します。

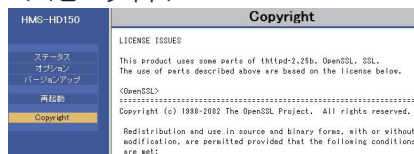
<再起動>



本機(PLCアダプタ)の再起動を行います

- ⑭ 再起動ボタン
クリックすると本機が再起動します

<コピーライト>



本製品に使用されている技術の著作権情報です

異なるPLCアダプタをパソコンに接続して設定画面にアクセスしようとした場合、直前に接続したPLCアダプタの情報が残っているため、設定画面が表示されないことがあります。その場合はいったんパソコンを再起動してから、再度アクセスを試みて下さい。

本製品の設定変更が完了したら、「パソコンのIPアドレスの変更」(P.23)を参照して、IPアドレスやサブネットマスクなどを必ず元の設定に戻し、正しく通信ができることを確認してください。

<オプション・IPアドレス>

IPアドレスとサブネットマスクを変更する事が出来ます

⑧ IPアドレス入力欄

任意のIPアドレスを入力して設定ボタンを押して反映します

⑨ サブネットマスク入力欄

変更したい数値を入力して設定ボタンを押して反映

<オプション・アカウント>

パスワードを変更する事が出来ます（ユーザー名は変更不可）

⑩ 新規パスワード入力欄

任意のパスワードを“半角英数字6～12文字”で指定できます

⑪ パスワード再入力

"⑩"で指定したパスワードの再入力(確認)欄です

<オプション・ターミナル一覧/削除>

⑫ 現在親機に登録中の子機MACアドレスの一覧が表示
チェックを入れて「削除」ボタンで親機の登録情報が解除

<ログイン>

① ユーザー名
"HMSHD150"（変更不可）

② パスワード
"hmshd150"（設定画面で任意のパスワードに変更可能です。）

※ 出荷状態のパスワードは"hmshd150"に設定されています

<ステータス>

PLCアダプタの各種情報が表示

③ ブートローダーバージョン
ブートローダーバージョン情報

④ ファームウェアバージョン
ファームウェアバージョン情報

⑤ 動作モード
現在設定画面を表示中のPCと接続しているPLCアダプタの動作モード（親機・子機）が表示

⑥ 本機MACアドレス
現在設定画面を表示中のPCと接続しているPLCアダプタのMACアドレスが表示

⑦ 他のマスター
本機のPLCネットワーク上に他の親機(MASTER)の存在有無が表示

製品仕様

型番	HMS-HD150
機種名	PLCアダプター
■一般仕様	
入力電圧	AC100V \pm 10%, 50/60Hz
消費電力(Max)	約3W
外形寸法	60×35×90mm
質量	150g(ACコードを含む)
使用環境温度	0℃～40℃
使用環境湿度	20%～85%
設置方法	机上
冷却ファン	無し
RoHS指令	準拠
■有線LANインターフェイス	
ポート数	1ポート(Auto MDI/MDI-X対応)
接続方式	100BASE-TX/10BASE-T
ネットワークタイプ	IEEE802.3u/IEEE802.3
通信モード	フルデュプレックス/ハーフデュプレックス
実行通信速度	約60Mbps
オートネゴシエーション	対応(100/10Mbps)
コネクタ形状	RJ-45×1
■接続機器及び接続概要	
通信可能なPLCアダプタ台数	1台の親機に最大15台の子機(同一電力線系統内)
LANポートにつながる接続端末機器の台数	親機、子機それぞれ8台(推奨台数)
■PLCインターフェイス	
変調方式	ウェーブレット OFDM 方式
使用周波数帯域	2～28MHz
通信方式	「HD-PLC」
通信速度(PHYレート)	最大210Mbps
通信距離	最大200m(使用条件による)

PLCアダプタの修理を依頼する際には

PLCアダプタの修理を依頼する場合は、以下の点にご注意下さい。

- PLCアダプタは、初期化してから修理をご依頼下さい。
初期化方法については、「PLCアダプタの初期化」を参照して下さい。
- 修理完了後は、すべてのPLCアダプタを初期化し、再度登録を行って下さい。(登録方法はP.16のPLCアダプタの登録(増設)参照)

保証書とアフターサービス

●保証書

本誌巻末に保証書が印刷されていますので、お買い上げ時にご確認下さい。修理が必要な際は必要事項を記入し上切り取って、PLCアダプタと一緒に弊社サポート窓口までお送り下さい。

●アフターサービス

調子が悪いときはまずこの説明書をもう一度ご覧になってお調べ下さい。

●それでも具合の悪いときは

お問い合わせ先に(保証書部分に記載)ご連絡下さい。

●保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証修理規定をご覧ください。

●保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

●部品の保有期間について

当社では、PLCアダプタの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低5年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。

無料修理規定

- 保証期間内に正常な使用状態(取扱説明書に従った使用状態)で故障した場合には、お買上げの販売店が無料修理をさせていただきます。
- 無料修理をお受けになる場合は、本保証書もお預かりさせていただきます。お買上げの販売店に製品と本書をご持参ご提示の上、お申し付けください。
- 保証期間内でも次の場合は有料とさせていただきます。
 - (1) 本書の提示がない場合
 - (2) 本書にお買上げの年月日、お買上げの販売店名の記入のない場合、および本書の字句を書替えられた場合
 - (3) 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障および損傷
 - (4) お買上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
 - (5) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天変地変、公害塩害異常電圧などによる故障および損傷
 - (6) 粗悪環境(例えば高温多湿、塵埃の多い場所) で使用された場合の損傷
 - (7) 一般家庭以外(例えば業務用)での使用による故障および損傷
 - (8) 消耗した部品の交換
 - (9) 離島または離島に準ずる遠隔地へ修理品をお引取りまたは配送を行う場合に要する実費
 - (10) お客様のご要望により出張修理を行う場合の出張料金
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

修理メモ

保証書

品 名	PLCアダプタ
型 名	HMS-HD150
保 証 期 間	対象部品 期間 (お買上げの日から) 本体 お買上げ日 平成 年 月 日
お 客 様 ご 住 所	□□□-□□□□
お 名 前	様
電 話 番 号	
故 障 内 容	

本保証書は修理規定に従い無償修理を行う事をお約束するものです。
お買上げの日から上記期間中に故障が発生した場合は、下記に連絡した後
上記に必要事項記載の上切り取り、PLCアダプタに同梱して下記修理窓口
修理をお申し付けください。

株式会社クールテクノロジーズ
〒141-0022
東京都品川区東五反田2-3-5 五反田中央ビル8F
TEL : 0120-978-949
MAIL : qool-support@qool-tech.co.jp

※この保証書は本書に明示した期間、条件の元において無料修理をお約束するものであり
お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等につ
いてご不明の場合は、お買上げの販売店または弊社窓口までお問合せ下さい。